

本書の内容

- 本書は、「お金と生活」に関する**知恵**を紹介するものです¹。
- 大人のライフスタイルや価値観は多様です。このため、本書では**多くの方に役立つ基本的な知恵**を紹介します。
- 主に**中高年の方**²を想定していますが、**若い方**にも役立ちます。

I お金と生活を「見える化」する	2
1. 出発点～今後の人生を描いてみる	2
2. ライフプランとお金を結びつける	2
3. 見えてくる課題	4
II 見えた「課題」に向き合う	5
1. 「大きなお金」の見直し	5
2. 「日常生活のお金」の見直し～効果大きい3つの方法	7
III より豊かで安心できる生活のために	8
1. お金の管理と貯蓄をしっかり行う	8
2. お金の貯蓄、運用で大切なこと	10
①少ない金額でも続ける効果 ②複利の力	
3. お金の運用に役立つ知恵	12
①「安全性・収益性・流動性」 ②主な金融商品の特徴	
③リスクとリターン ④分散投資 ⑤長期投資 ⑥コスト	
4. 金融経済情勢と金融商品の選択	17
5. お金に関するトラブルに巻き込まれないための知恵	20
IV 次世代に向けて	21
①次世代への金融教育 ②子や孫に資産をゆずりたい	
③判断力の衰えなどに備えたい ④将来の社会を考えたお金の使い方	

¹ 本書の内容は、「金融経済教育推進会議」（事務局：当委員会）が作成した「**金融リテラシー・マップ**」を踏まえています。

² 当委員会が実施した「**金融力調査**」（2011年）では、**高齢者**（65歳以上）の方の、金融知識に関する正答率は低めとなっています。本書では、高齢者の方の正答率が低かった内容（リスクとリターン、インフレ、金利計算など）についても説明しています。